

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年11月20日（火）

2 確認箇所

- ・免震重要棟リモート室
- ・1号機原子炉建屋上部（1/2号機開閉所前から確認）

3 確認項目

- (1) 2号機原子炉建屋オペレーティングフロアの残置物の移動・片付後調査の状況
- (2) 1号機原子炉建屋Xブレース撤去作業の状況

4 確認結果の概要

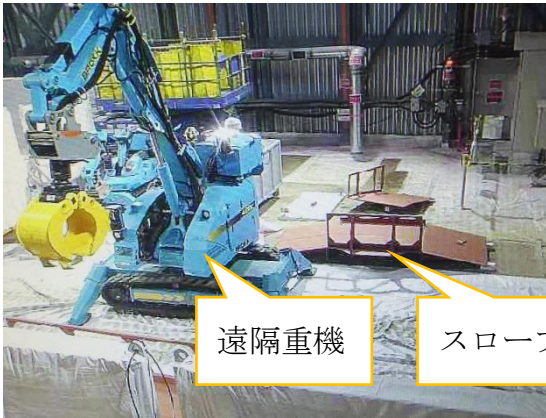
- (1) 2号機原子炉建屋オペレーティングフロアの残置物の移動・片付後調査の状況について

2号機原子炉建屋オペレーティングフロア（以下「オペフロ」という。）の状況を東京電力から聞き取りするとともに、免震重要棟リモート室のカメラ映像により確認した。（前回確認：[平成30年6月22日](#)）

- ・8月23日よりオペフロ内の残置物の移動・片付が開始され、11月6日に完了した。現在はオペフロ内残置物移動・片付後調査が実施されていた。
- ・本日はγカメラ撮影による調査が完了し、翌日以降から低所部の表面・空間線量率測定を行う予定とのことであった。
- ・遠隔操作室のカメラには2号機原子炉建屋オペフロ内の映像が映し出されていた。（写真1）
- ・低所部の表面・空間線量率測定を行うのは小型のロボットで、転倒防止のため、移動の支障となる箇所にスロープを設置する必要がある。西側構台前室では遠隔重機を用いてその準備作業が実施されていた。（写真2）



（写真1）



(写真2)

(2) 1号機原子炉建屋Xブレース撤去作業の状況について

1号機オペフロでは使用済燃料取り出しに向けてXブレース撤去工事が実施されていることからその状況について確認した。(前回確認：平成30年10月17日)

- ・10月下旬から南面のXブレース切断作業が実施されており、本日は一つのXブレースの切断予定4箇所のうち、最後の1箇所の切断が行われていた。(写真3)
- ・作業中ダスト濃度が上昇することなく、安全に作業が行われていた。



(写真3)

5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。